

# 要 望 書

令和5年11月1日

一般社団法人 苫小牧建設協会

## 要 望 趣 意 書

日頃より、地元建設業界に対しまして、格別のご理解とご支援並びにご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、ウイルスの感染が鎮静化の兆しにある中、ロシアのウクライナ侵攻に伴う影響により石油・天然ガス・木材等の資材価格が高騰しており現場運営は厳しさを増しております。

建設工事には資材の製造や輸送、現場での重機稼働に伴い、多くのエネルギーを要しますが、中国経済の回復状況や脱ロシア依存を進めるヨーロッパ諸国の動向により、世界的なエネルギー価格の高騰が続く可能性が有ると言われおり建設業界には、一層厳しい状況に陥ることが懸念されます。

実勢価格の把握や長期的安定的な予算の確保、工事発注時期の平準化、働き方改革推進に向けた取り組みなどが強く求められております。

さらには、気象変動に伴う線状降水帯による集中豪雨等により、甚大な被害が多発しており、災害から市民の命と暮らしを守るため、防災・減災への対応強化の取り組みについて、各種インフラを対象に検討していく必要があると考えております。

これまで私ども建設企業は、地域における主要な産業として、地域の雇用を確保し、経済の下支えとしての役割を果たすとともに、災害発生時における迅速な対応や、さまざまな地域貢献への取り組み等、社会基盤の形成維持に微力ながらも尽力してまいりました。

地域の基幹産業として活力を持続することで、社会資本が適正に維持・活用され、地域の安全・安心が確保されるものと確信しております。

従いまして、一般社団法人苫小牧建設協会会員の総意として、次のとおり要望いたしますので、特段のご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和5年11月1日

一般社団法人 苫小牧建設協会  
会長 宮崎 英 樹

## 市 要 望 事 項

- 1 I R構想の強力で継続的な推進
- 2 災害に強いまちづくりの構築
  - イ) 津波浸水予測に基づく津波対策の強化（津波危険区域に避難施設を早期増設）
  - ロ) 構築年数が経過した構造物への耐震対策の強化継続
  - ハ) 急傾斜地等の土砂災害対策の早期構築
- 二) 緊急車両の動線や市民の避難路確保及び周知の継続（市道舗装道路平坦性の改善拡大）
- 3 苫小牧東部地域へのラピダス関連企業等の誘致及び地元企業の活用
- 4 都市環境の整備促進
  - イ) 市道 東部南通線（臨港道路 東港南通）の勇払橋架替及び道路拡幅の早期実現
  - ロ) 美沢錦岡通の道路整備促進（道道昇格への要望継続）
  - ハ) 植苗・美沢土地利用計画の整備促進継続
  - 二) J R線新千歳空港駅から苫小牧方面への増便などアクセス向上
  - ホ) 駅周辺ビジョンと居住促進を含めた都市再生コンセプトプランの早期実現
  - へ) 苫小牧登別通（仮称）道路整備の早期実現（道道昇格への要望継続）
- 5 令和6年度公共事業の予算枠拡大並びに発注時期の平準化
- 6 発注工事に関する改善
  - イ) 土木・建築工事におけるあらゆる発注工事の地元企業の活用
  - ロ) 働き方改革推進に向け週休2日制などに対応した工期の設定
  - ハ) 労務単価、建設資機材の実勢価格の把握と反映（見積活用方式・単品スライド等の活用）
  - 二) 社会情勢の変化に伴う資材調達期間の遅れによる工期延長及び経費への反映
  - ホ) 優良工事の市長表彰等の検討